

市内2校の小学5年生が田植え体験！

田植えの様子

※ 写真データ提供可



< 昨年の石戸小学校5年生 >



< 昨年の中丸小学校5年生 >

石戸小・中丸小学校の5年生が社会科の学習の一環として、それぞれ田植えの体験学習を行います。石戸小学校の子供たちは、田島さんの指導のもと、『里山保存会』の所有する「棚田」に、中丸小学校の子供たちは、中丸小学校に隣接する水田(学校応援団の原島敏一さんのご厚意により提供)をお借りして苗を植え付けます。子供たちは、素足で田んぼに入り、土の感触を味わいながら、一列に並んで、苗を丁寧に植えていきます。秋には稲刈りも行う予定で、田植えから収穫までの過程を体験することで、米作りの素晴らしさや自然の恵みの大切さを学びます。

【石戸小学校】

【中丸小学校】

日時

5月29日(月) 10:00~
※雨天中止

6月2日(金) 9:25~
※雨天中止

場所

北本市荒井付近 里山保存会所有の水田
(石戸小学校:北本市荒井2-320)

北本市立中丸小学校裏 原島さん所有の水田
(中丸小学校:北本市宮内7-145)

参加者

石戸小学校 5年生:43人

中丸小学校 5年生:83人

対応者

●報道機関等現場対応者
北本市立石戸小学校 教頭 磯部
【連絡先】048-591-2007(直通)

●報道機関等現場対応者
北本市立中丸小学校 教頭 田口
【連絡先】048-591-2006(直通)

担当者コメント



「田んぼに入るのが気持ちいい!」、「手作業って大変。」、「刈り取った後のお米で、おにぎりを作ってみたいです。」など、昨年度は子供たちのいろいろな感想を聞くことができました。この貴重な体験の中で、今年度も子供たちにお米の知識と大切さについて学んでもらい、今後の学校生活に生かしてほしいと願っています。